



よこすか市議会だより

YOKOSUKA CITY COUNCIL

〒238-8550 横須賀市小川町11番地 ☎046 (822) 9394 [市議会議会局議事課]

横須賀市議会

検索



pd-ccs@city.yokosuka.kanagawa.jp

No.51

令和6年(2024年)
1月25日号

発行 横須賀市議会
編集 広報広聴会議



物価高騰・経済対策議案を全会一致で可決

12月定例議会

11月29日～12月14日までの16日間の期間で12月定例議会を開催しました。8人の議員が2日間一般質問を行い、市長・上下水道局長・消防局長・教育長と議論を交わしました。(質問項目を3面に掲載)

今回の定例議会では、初日に22件の議案が提出されました。13億2,668万9千円を増額する補正予算では、企業版ふるさと納税を活用し子ども食堂等に食糧支援を行う事業者への助成、民間放課後児童クラブの開設準備助成、肢体不自由の児童生徒のための視線入力装置の整備等について審査しました。ほかに、衣笠・浦賀コミセンへのプレイセンター・軽運動室の設置や、横須賀総合高等学校の入学検定料徴収に係る条例改正、産業交流プラザ他4件の指定管理者の指定と中央子ども園病児・病後児保育センターの指定管理者の変更等について審査を行いました。本会議で討論の後、採決の結果、全ての議案を可決しました。また、陳情は2件を趣旨不了承、5件を審査終了としました。

最終日には、市長から住民税非課税世帯への臨時特別給付金等の支給や、様々な物価高騰対策に関する補正予算など9件の追加議案・諮問が、議員から議案1件が提出され、すべて可決等しました。また、行政部門別常任委員会の所管事務調査について報告が行われるとともに、イスラエルとハマスによる紛争の即時停戦及び和平の実現を求める決議について全会一致で可決しました。(審議結果を4面に掲載)

「鈴木敏夫とジブリ展」神奈川展の開催に係る補正予算を審査

横須賀美術館では、全国的に知名度が高く、集客力がある「鈴木敏夫とジブリ展」神奈川展を開催します。県内では初の開催となり、多くの来館者が期待できることや、メディアやSNSに多く取り上げられることで、横須賀美術館への注目も集め、全国的な知名度の向上につながります。

事業の実施に当たり、開催委員会への負担金及び観覧料収入などの歳入について、補正予算議案が提出され、委員会で審査を行いました。

主な質疑

問 宿泊を伴うツアーの企画やキャラクターを模した電車やバスのラッピングなど、宿泊施設や公共交通機関等と連携し、企画展以外の部分でもジブリの世界に浸っていたりするような、横須賀独自のおもてなしができないか期待しているが、いかがか。

答 例えば、交通事業者とは、電車のラッピングや中刷り広告の掲出などが可能か、現在話をしている。実現できるかは分からない。

市立病院経営強化プランの策定状況の報告を聴取

主な質疑

持続可能な地域医療提供体制を確保するため「市立病院経営強化プラン(計画期間：令和6年度～令和9年度)」を策定しています。プランの項目のうち「役割・機能の最適化と連携強化」について、市立病院運営委員会及び三浦半島地区保健医療福祉推進会議における議論の経過と、市立2病院の病床機能(高度急性期・急性期・回復期・感染症等の病床の機能)の見直しについて報告を受け質疑を交わしました。

問 市民病院の「高度急性期」病床を16床に減らすのが、現状でも余剰がある状態なのか。

答 現在、稼働病床は76床あるが、多くは「急性期」で使われている。平時でも16床あれば十分必要数は確保されている。

問 三浦半島二次医療圏では「回復期」の病床数が足りないと言われている。

問 開催期間中の91日間、休館日は設けないとのことだが、施設に必要なメンテナンス、職員の休暇等はどうに考えるか。

答 定期点検等については営業時間外等に対応し、職員の負担については、文化スポーツ観光部内で応援体制を構築しフォローしていきたい。

問 見込み観覧者数に対して収支が見合っていないように感じる。市の収益を上げる工夫も必要ではないか。

答 ジブリ展の特性からして、どうしても経費がかかるため、今回は妥当だと考えている。例えば、物販や飲食、有料の企画などを検討していきたい。

問 市立2病院の回復期の病床数はトータルで減らすことになっているが、本当にその数で十分なのか。また、総合医療センター(新病院、現うわまち病院)の回復期病床が減ること入院中の患者が行き場をなくすことにはならないのか。

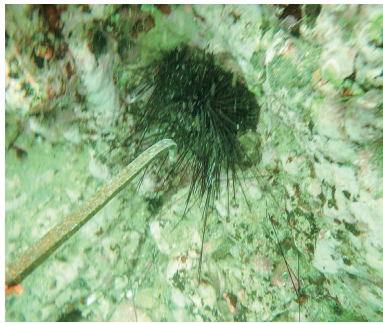
答 市立2病院を合わせると回復期の稼働病床数は大きくは減らないことに加え、現在の市民病院の回復期病床の稼働率は60%程度であること、また、200床の回復期病床を持つ新病院(市外)の開設認可も出ている。回復期病床数は三浦半島二次医療圏の中で十分賄えると考えている。



横須賀市立総合医療センター完成予想図

藻場の保全活動の成果に係る報告を聴取

温暖化に伴う海水温の上昇や食害生物(ウニ・アイゴ)の増加などの影響で藻場が喪失する「磯焼け」の問題が全国的に



食害生物(ウニ)駆除の様子



ミニストーン工法による藻場造成(カジメ)

その結果、長井沖の一部海域で藻場の回復が確認され、一定の二酸化炭素(CO₂)吸収量が認められる見込みとなりました。

今回、新たに創出したCO₂吸収量について、国の認証機関であるジャパンブルーエコノミー技術研究組合にブルーカーボンの認証を受ける予定であるとの報告を受け、質疑を交わしました。

市営住宅の駐車場使用料の改定について審査

市営住宅の駐車場使用料を改定する条例改正議案が提出され、委員会

審査を行いました。

市は、令和元年7月に策定した「公の施設の使用料に関する基本方針(以下、基本方針)」により、駐車場使用料を近隣民間施設とのバランスを考慮し、定期的に見直し(改定)をしています。

市営住宅の駐車場使用料を改定する条例改正議案が提出され、委員会審査を行いました。市は、令和元年7月に策定した「公の施設の使用料に関する基本方針(以下、基本方針)」により、駐車場使用料を近隣民間施設とのバランスを考慮し、定期的に見直し(改定)をしています。

主な質疑

問 事業を進めるに当たり、財政的な課題がある中で、継続するのであれば民間企業との連携も重要であると思う。今後、三浦半島4市1町や企業との連携も検討しているとのことだが、どのような企業とどのような連携を予定しているか。

答 例えば、水中ドローンの専門会社が観測などに協力していただける予定である。また、同じ課題を持った自治体との連携では、意見交換や情報共有のほか、意識啓発を一緒にできれば相乗効果が期待できると考えている。

問 財政支援策として大手企業や国・県との連携も必要性を感じるがいかがか。

答 機会を逃さずに連携はしていきたい。財源の獲得にもより積極的に取り組んでいきたい。

主な質疑

問 現在利用されている方たちへの説明は今後どのように行うのか。

答 まずは市営住宅の自治会長や代表者に改定の理由、経緯、内容を速やかに通知して説明をする。その後、同じ内容の通知を駐車場利用者個々に対しても行う。

問 直近では、いつ使用料の改定を行ったか。

答 令和2年4月に改定を行った。

問 今回の改定では現行使

高校入試の出願システム導入に伴う条例改正議案を審査

神奈川県公立高等学校の入学選抜においては、令和6年度から神奈川県公立高等学校入学選抜統合型インターネット出願システム(以下「出願システム」という)を導入し、志願手続きを電子化することとなりました。

従来、横須賀総合高等学校の志願者は、入学願書を提出する際に入学検定料を納付していましたが、「出願システム」の導入後は、横須賀総合高等学校が志願情報(願書)を受領する前までに納付しておく必要があるため、こ

主な質疑

問 出願システムの導入により志願手続きを電子化するメリットはどのようなものがあるか。

答 志願者及び保護者にとつての利便性の向上と、入学選抜における学校の事務処理の効率化が挙げられる。

問 システム利用料とは、出願システムで志願手続きを行う際に、志願者側がシステムを利用すると

問 経営企画部、経済部のほかに港湾部も知見を有しており、企業や漁業関係者とも関係性を構築してきていると思う。港湾部は今後どう関与してい

くのか。

答 企業や研究所、庁内部署で構成する検討会の中に港湾部も入っているの

で、今後さらに連携を深めていきたい。

問 経営企画部、経済部のほかに港湾部も知見を有しており、企業や漁業関係者とも関係性を構築してきていると思う。港湾部は今後どう関与してい

くのか。

問 今まさに物価高騰で大

かかるものなのか。

答 志願者側にはシステム利用に伴う費用負担は求めているが、入学検定料を納付する際の電子決済手数料は志願者負担となる。

問 電子決済手数料は、納付方法として選択したペイジーやクレジットカード等の契約上で発生するものなのか。

答 そのとおりである。電子決済の方法によつて手数料が若干異なる。

問 志願手続きを無料で行うことは可能か。

答 入学検定料の納付に関しては、やむを得ない場合、直接志願先の高等学校で窓口納付することが認められている。その場

放課後児童健全育成事業補助に係る補正予算を審査

放課後児童クラブ(児童クラブ)の待機児童対策として、5つの学区(衣笠小、公郷小、山崎小、神明小、野比小)におい

て、令和6年4月1日から新たに民設で放課後児童クラブを開所する事業

者に対し、施設改修費等、000円近いところもあった。過去の改定では、値上げ幅の上限を2,000円や1,500円にした時もあつたが、総合的に考え、今回は1,000円を上限とした提案をした。

問 物価高騰で市営住宅の駐車場使用料も値上げを

合は、電子決済手数料はかからないが、自宅から志願校に行くまでの交通費等はかかる。

問 条例改正の施行年月日が令和6年1月1日で、入学検定料の納付が1月24日から開始されるが、今回の志願手続き見直しに関する志願者及び保護者への説明は行っているのか。

答 受験に関わる手続きが全て電子化されるため、すでに各中学校である程度の説明は行っている。

問 志願手続きは志願者が自宅で行うのか。それとも、学校で何らかの時間に一斉に行うのか。どのように想定しているのか。

答 これまでも紙の願書を

提出する際は、自宅ですべて記入するのではなく、中学校である程度指導をしてきたため、多くの中学校では、従来の願書記入の際と同様に、教員の指導の下、タブレット端末を使用し志願手続きをする方向で考えている。

主な質疑

問 これにより待機児童は解消される見込みか。

したと理解されないか。

答 市営住宅入居者と入居していない民間駐車場等を利用している方とのバランスを逸してはいけないと思う。市民全般のことを考えて改定を行っていることをご理解いただきたい。

問 物価高騰で市営住宅の駐車場使用料も値上げを

提出する際は、自宅ですべて記入するのではなく、中学校である程度指導をしてきたため、多くの中学校では、従来の願書記入の際と同様に、教員の指導の下、タブレット端末を使用し志願手続きをする方向で考えている。

問 ある程度の人数が一斉に志願手続きを行うため、システムに負荷がかかると思うが、どのくらいの負荷を想定しているのか。

答 志願情報なので、動画や音声配信時の容量と比較すればデータ量としてはそれほど大きなものではなく、特に問題が発生することは現時点では考えていない。

答 市内全てでというのは難しい。これから募集をかけるクラブもあり、判断時期から来年度の対応となることもある。待機児童ゼロを目指しているが、対応がどうしてない状況もある。

問 指導員不足で定員いっぱいまで受け入れられないクラブはあるか。

答 現時点では、指導員不足により受け入れが来ないクラブはない。しかし、指導員が充足しているとはいえない状況である。

問 行政として指導員不足に対する対策は考えているのか。

答 積極的に広報していき、しっかりとサポートして

議会基本条例検証特別委員会を 設置しました

本市議会では平成22年6月に議会基本条例を制定し、議会の最高規範として運用してきました。

制定後13年が経過し、この間、議員定数の見直し、議会の機能強化を図るための組織改正、通年議会や反問権の導入など、時機をとらえて折々で条例改正を行ってきましたが、条例全体の検証はこれまで一度も行われていませんでした。

ここで改めて条例全体を俯瞰し、議会として条例に規定している事柄を実現できているのか検証を行うべきとの考えから、特別委員会を設置し、条文内容の実施状況、条文見直しの必要性などの検証を行うことにしました。

具体的な進め方については、「議会基本条例の検証」と「検証結果における課題への対応」と大きく2つに分けて実施します。「議会基本条例の検証」では、1条ごとに現状の把握・評価を行った上で課題の抽出を行い、「検証結果における課題への対応」では、検証結果に基づき抽出された課題の解決に向けて条文や運用の見直しを行います。

検証は令和6年度にかけて実施し、客観的で納得性の高い検証となるよう、外部評価の必要性なども踏まえながら、集中的、機動的に取り組みます。

特別委員会名簿			
〈委員長〉 青木秀介		〈副委員長〉 伊関功滋	
泉谷 翔	松岡和行	渡辺光一	加藤ゆうすけ
堀りょういち	川本 伸	本石篤志	井坂 直

横須賀市議会実行計画 「未来への羅針盤 2027」を 策定しました

本市議会は、より一層の市民サービスの向上や行政課題の解決に寄与するため、「横須賀市議会実行計画～未来への羅針盤2027～」を策定しました。この実行計画は、議員任期4年間を通して本市議会として取り組む課題を定めることで、政策立案と議会改革の工程の見える化を図るものです。

実行計画に掲げた主な取組として、まず、誰もがスポーツを楽しみ、健康で心豊かな生活を送ること、また地域の活性化を図るために、スポーツ推進の環境整備に係る政策立案を目指し、「スポーツ振興検討協議会」を立ち上げました。

また、議会における運営改善、広報強化、ICT化の推進といった議会改革だけでなく、本市議会の最高規範である議会基本条例の検証についても、その重要性を踏まえ、実行計画に掲載しています。

実行計画の検討経過については、3か月ごとに市議会ホームページにて進捗をお知らせします。開かれた議会、市民に身近な議会として、今何をやっているのか、どのようにして結論に至ったのかというプロセスをお見せしながら、計画を着実に進め、誰もが安心して暮らせる地域社会の実現を図ってまいります。

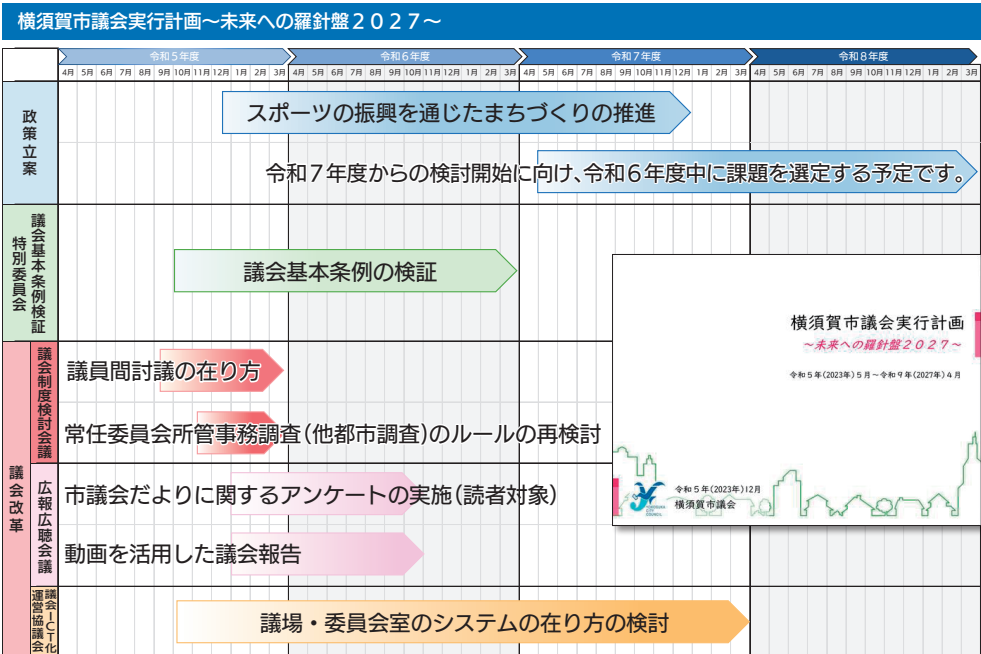
横須賀市議会実行計画の
詳細はこちら



12月定例議会 一般質問

藤野英明 	①総合高校入試の追試の対象に生理を加えるべき ②本市条例にアウトティング禁止を明記するべき ③パートナーシップ宣誓証明制度を利用した市職員を扶養手当等の支給・各種休暇の取得の対象とするべき
日本共産党 ふじそのあき 	①PMS（月経前症候群）への支援について ②市の行事での元自衛官による講演について
天白牧夫 	①ゼロカーボンシティに向けた二酸化炭素吸収量について ②藻場の分布と浅海域の拡大政策について ③炭素としての下水汚泥を焼却していることについて ④再生可能エネルギー促進区域を設定することについて
自由民主党 泉谷 翔 	①横須賀市観光立市推進基本計画について 再来訪を促す具体的なリピーター獲得戦略について ②よこすかルートミュージアムについて 観光の主要駅周辺のイメージ戦略について
日本維新の会 ひろなか信太郎 	①介護保険におけるケアマネジャー不足問題について ②ケアマネが企業に属することでの中立性の阻害について ③質の高いケアマネ確保に向けた訓練や評価について ④福祉事業における独立を支援する取組について
日本共産党 大村洋子 	①有害物（アスベスト、ヒ素・鉛、PFAS）の監視を ②市役所組織内のパワハラ、セクハラ等の対策強化を ③生活保護申請時の親族への「扶養照会」は止めるべき ④空母「母港化」50年と24年の原子力空母交代を質す
公明党 二見英一 	①災害時情報共有システム運用開始について ②医療介護連携強化のため意見交換を行う必要性について ③所有者不明土地に関する対応状況について ④同土地における相談体制の充実を図る必要性について
よこすか 未来会議 長谷川昇 	①休日の運動部活動の地域移行について 新たな協議会の設置について 新しい地域スポーツの姿について ②ユニバーサルツーリズムの推進について

発言通告の全文はこちら➡



※後期の政策立案課題が選定されたタイミングで、本計画を更新する予定です。

12月定例議会

審議結果

○＝賛成、×＝反対

賛否が分かれた議案	会 派					無会派	
	自由民主党	よこすか未来会議	公明党	日本共産党	日本維新の会	天白牧夫	藤野英明
	14人	10人	7人	3人	2人		
令和5年度横須賀市一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	×	○	○	○
令和5年度横須賀市特別会計介護保険費補正予算(第1号)	○	○	○	×	○	○	○
令和5年度横須賀市水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	×	○	○	○
令和5年度横須賀市下水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	×	○	○	○
体育会館条例中改正について	○	○	○	×	○	○	○
コミュニティセンター条例中改正について	○	○	○	×	○	○	○
市営住宅条例中改正について	○	○	○	×	○	○	○
水道事業及び公共下水道事業業務委託事業者選定委員会条例中改正について	○	○	○	×	○	○	○
池上コミュニティセンターの指定管理者の指定について	○	○	○	×	○	○	○
議会議員の議員報酬等に関する条例中改正について	○	○	○	×	×	×	×
常勤特別職員給与条例中改正について	○	○	○	×	×	○	○
市長の専決処分事項に関する条例中改正について	○	○	○	○	○	○	×

※**その他議案・諮問20件については、全会一致で可決または同意、異議ない旨回答しました。**詳細は市議会ホームページにも掲載しておりますので、ご覧ください。
※議長は、議事を取り仕切る立場から、採決には加わりません。

会派所属議員名

令和5年12月14日現在

- 自由民主党

加藤真道 南まさみ 青木哲正 青木秀介 田辺昭人 松岡和行 大野忠之(議長) 渡辺光一 西郷宗範 山本けんじゅ 大貫次郎 池田徳重 高橋いずみ 泉 翔
- よこすか未来会議

高橋英昭 加藤ゆうすけ 伊関功滋 小幡沙央里 工藤昭四郎 小林優人 竹岡 力 長谷川昇 葉山なおし 堀りょういち
- 公 明 党

土田弘之宣 石山 満 関沢敏行 本石篤志 二見英一 川本 伸 菅原恵美子
- 日 本 共 産 党

大村洋子 井坂 直 ふじそのあき
- 日本維新の会

安川健人 ひろなか信太郎

決議・陳情

件 名		結 果
決 議	イスラエルとハマスによる紛争の即時停戦及び平和の実現を求める決議について	可決 (全会一致)
	医療全体の検証とメリットだけでなく悪い側面も同時に周知を行う体制の構築について	趣旨不了承
陳 情	国に対し私学助成の拡充を求める意見書の提出について	審査終了
	県に対し私学助成の拡充を求める意見書の提出について	審査終了
	安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める意見書の提出について	審査終了
	介護保険制度の改善及び介護従事者の処遇改善を求める意見書の提出について	審査終了
	医療・介護施設への支援を拡充し全てのケア労働者の賃上げや人員増を求める意見書の提出について	趣旨不了承
	市役所前公園の現状の公園機能の確保等について	審査終了

「審査終了」とは、委員の意見が一致しないなど委員会としての結論が出せずに審査を終えた場合を言います。

編集後記



広報広聴会議では、昨年12月によこすか市議会ガイド第7版を作成いたしました。各行政センター等で配布しております。また、市議会ホームページからも閲覧できますのでご覧いただければ幸いです。本年もよろしくお願いいたします。

編集：広報広聴会議(◎＝委員長、○＝副委員長)◎大貫次郎／○加藤ゆうすけ／池田徳重／渡辺光一／松岡和行／竹岡 力／長谷川昇／川本 伸／土田弘之宣(当日欠席)／ふじそのあき／天白牧夫



横須賀市議会公式X(旧Twitter)は下の2次元コードから！



令和6年3月定例議会の予定

開催日	会議名
2月14日(水)	議会運営委員会、本会議(14時)、予算決算常任委員会(本会議終了後)
2月15日(木)	民生常任委員会(予算決算分科会) 都市整備常任委員会(予算決算分科会)
2月16日(金)	総務常任委員会(予算決算分科会) 環境教育常任委員会(予算決算分科会)
2月20日(火)	予算決算理事会、予算決算常任委員会(11時)
2月21日(水)	議会運営委員会
2月22日(木)	本会議
2月26日(月)	本会議
2月27日(火)	本会議、予算決算常任委員会(本会議終了後)
2月29日(木)	議会基本条例検証特別委員会
3月 4日(月)	民生常任委員会(予算決算分科会) 都市整備常任委員会(予算決算分科会)
3月 5日(火)	総務常任委員会(予算決算分科会) 環境教育常任委員会(予算決算分科会)
3月 6日(水)	民生常任委員会(予算決算分科会) 都市整備常任委員会(予算決算分科会)
3月 7日(木)	総務常任委員会(予算決算分科会) 環境教育常任委員会(予算決算分科会)
3月 8日(金)	民生常任委員会(予算決算分科会) 都市整備常任委員会(予算決算分科会)
3月11日(月)	総務常任委員会(予算決算分科会) 環境教育常任委員会(予算決算分科会)
3月13日(水)	民生常任委員会(予算決算分科会) 都市整備常任委員会(予算決算分科会)
3月18日(月)	総務常任委員会(予算決算分科会) 環境教育常任委員会(予算決算分科会)
3月22日(金)	予算決算理事会、予算決算常任委員会(11時)
3月26日(火)	議会運営委員会、本会議(14時)

2月19日(月)・28日(水)・3月19日(火)・25日(月) は予備日です。
(3月12日(火)・14日(木)・15日(金))は午後予備日)
インターネットで中継もご覧になれます。(本会議は手話通訳も同時に行っています)
時間の記載がないものは10時開会。開会日時は変更される場合があります。
傍聴のご案内など最新の状況は市議会HPが議事課でご確認ください。

「よこすか市議会だより」は82,000部製作し、1部当たりの印刷経費は7.2円です。

よこすか市議会だよりは、紙へのリサイクルに適した材料[Aランク]のみを用いて製作しています。

UD

FONT